



もみの木の家

元気を創る木の住まい

思い続けたのは、安心できる健康な暮らし。

安心な自然素材のもみの木。

その安全性と機能性がお客様に評価され、喜ばれています。

なにかお困りのことがありましたら、いつでもご連絡ください。

緊急時365日、24時間対応しております。

 0120-960-448



株式会社 匠工房


〒779-0221


徳島県鳴門市大麻町萩原字川原ノ上16



『もみの木の家』については弊社ホームページでも詳しく

掲載しておりますのでぜひご覧ください。

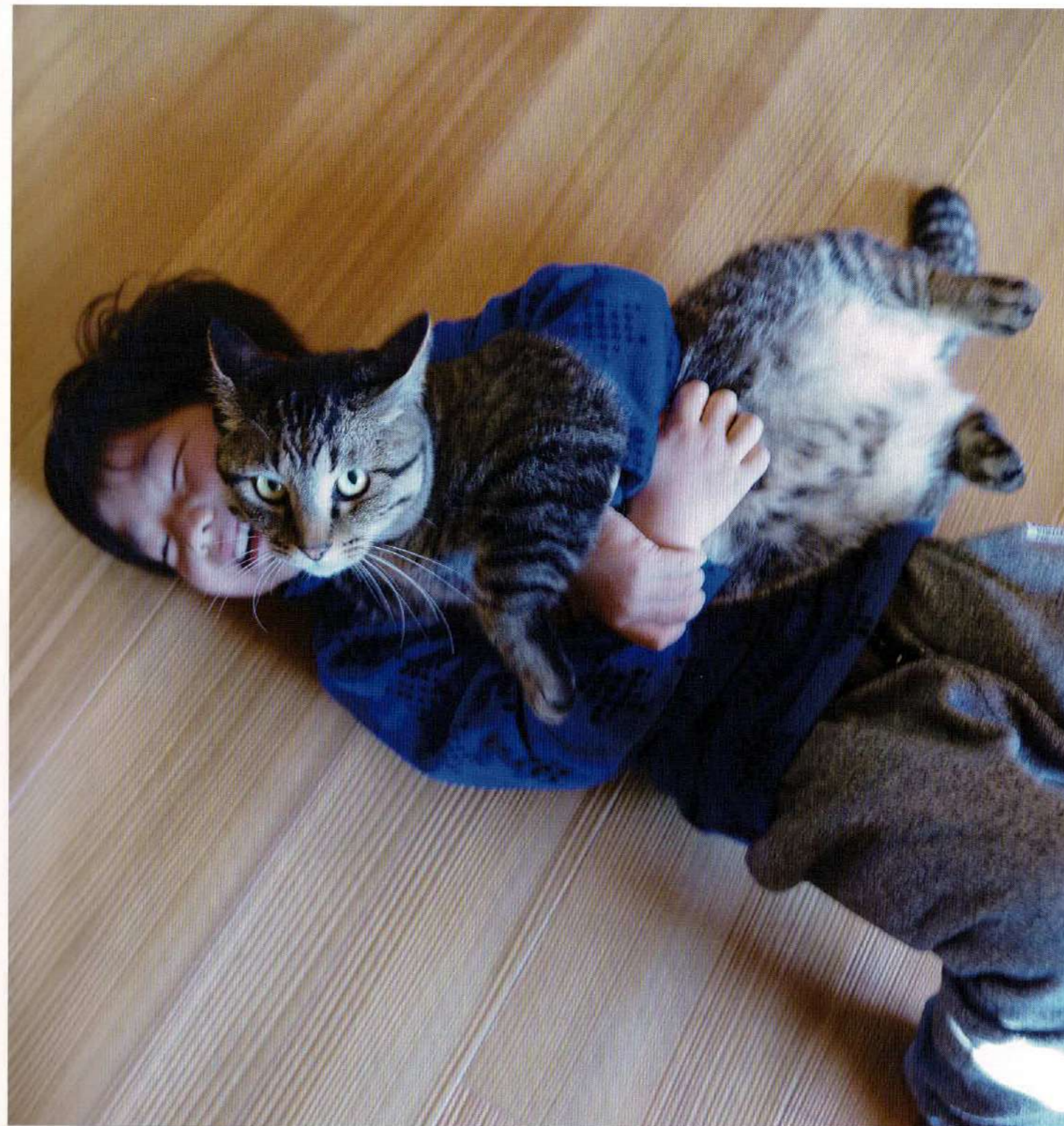
施工事例やお客様の声なども随時更新しております。

 0120-960-448

 info@takumikoubou.co.jp

※当カタログ記載の商品写真は印刷の性質上、実物と多少の誤差があります。ご採用の際は必ずカットサンプルをお取り寄せの上ご確認ください。
※商品は改良のため予告なしに仕様の一部を変更することがございます。※施工方法については匠工房へお問い合わせください。



もみの木の家

元気を創る木の住まい



株式会社 匠工房

目次

こだわりのもみの木	3
『もみの木の家』効果・効能	6
結露・抗菌実験	13
床面積の200%が大事	14
広葉樹と針葉樹の違い	15
なぜ『もみの木』がいいのか?	16
正規商品の取り扱い	20
板目と柾目	21
『もみの木の家』で健康に	23
家づくりの流れ	24
安心の保証	26

弊社がこだわったもみの木

ドイツ・シュバルツ地方の国有林で、200年以上の年月を過ごした天然のもみの木。
現在使用するもみの木は、黒い森と呼ばれるシュバルツバルト自然公園で伐採されたものです。



もみの木は背が高くなり、強風などの災害時には倒木などで森林を傷つけてしまうので、大きくなり過ぎたものを選んで伐採。
つまり森林保護のための間伐ということです。



『もみの木の家』は 年間300軒しか建てられません



シュバルツバルトで伐採されたもみの木は原木のまま集荷・検品され、ベルギーのアントワープ港からコンテナ船で日本へと輸送されます。

そして、じっくりと天日にさらして仕上げる「自然乾燥」を施されたものを弊社では使用しています。蒸気式と比べてコストも手間もかかる方法ですが、こちらのほうがフィトンチッドという良質な樹脂成分を木材に含ませることができ、「調湿効果」「消臭効果」をより発揮させられます。

こうして素材として製品化されたもみの木はあまり数がなく、その量は年間300軒しか建てられない最大の理由です。

丸太から内装材として使用されるのは4%分しかない、まさに価値ある貴重な材料なのです。

住宅内装材ブランド ForestBank

ForestBank(フォレストバンク)は、ドイツ南部に広がるシュバルツバルト地方より厳選されたもみの原木だけを輸入し、宮崎県生駒高原の当社加工所にてじっくり約1ヶ月間天日乾燥したうえで独自のノウハウと高い技術力によって加工された住宅内装材ブランドです。

類似製品とはまるで違う、時間と手間暇をかけた工程を踏んでひとつひとつ丁寧に加工製造される本物のもみの木の内装材になります。

健康住宅で健康に暮らす

もみの木は学名をアビエスと言って、ラテン語では「永遠の命」という意味を持ちます。

日本では昔から神社のお札などや結納台などで用いられ神聖な木材とされてきました。

またヨーロッパでは建材だけでなく楽器などにも用い、もみの木から抽出されるもみ製油はロシア、ドイツなどで病気の治療にも使われてきました。

人は食べ物よりもはるかに多くの空気を体に取り入れて生きています。

つまり空気環境がきれいな家に住むということは毎日の食べ物以上に気を遣う必要があるということです。

これが住まいづくりにかかわる私たちが『もみの木の家』をお勧めする最も大きな理由です。



天日乾燥した時間と手間暇をかけた、ひとつひとつ丁寧に加工製造される本物のもみの木の内装材です。

自然乾燥されたもみの木だけが効果・効能を100%発揮できる本物のもみの木です。

1.室内の空気環境がよくなる

もみの木の家のもっとも大きな特長は、家の中を流れる空気をいつでも綺麗にできることです。そのヒケツは、もみの木から半永久的に放出され続ける「フィトンチッド」という物質にあります。この物質には安らぎや癒やしを感じさせる効果もあるといい、森林浴はこれに接して健康を保つ方法のひとつです。

天然の空気清浄機といえるでしょう。

自然の力で澄んだ空気が、室内環境もよくなります。

空気環境がいいということは、人、動物、植物、建物にもいいという事です。



床は、住まいの中で足がじかに触れる大切な場所です。床に使っている材料によっては、住む人にストレスを与えます。

大切なのは、床に触れる足に心地よさを伝えること。いつも安心して手で触れ、足で心地よさを感じていただくために、浮造り(うづくり)加工を施しています。天然木ならではのぬくもりと弾力をたっぷりと感じられるところも特長です。直接肌で床や、壁に触れても違和感がなく快適です。



床には適度な弾力があり、歩行時や衝突時のショックを和らげてくれるので小さいお子様やお年寄りなどにもやさしいです。

座布団やクッションがなく長時間座っていても、痛くならないほどの弾力性があります。



3.香り・消臭

もみの木は微香性で、特別な匂い意識のない空間が得られます。
室内の生活臭や台所の臭い、タバコの臭い等が消臭されて気になりません。
(押入れ、台所、下駄箱やトイレに使用すると効果がわかりやすいです)

このフィトンチッドは清々しくいい香りがするだけでなく、殺菌や殺虫の効果もあります。



また化学物質と結合して科学変化を起こすことから、ホルムアルデヒドなどの分解能力にも長けていて、さらに生ゴミなどの不快な臭い成分も消します。
最近では、免疫力を高めるという報告もありました。

4.温熱



もみの床材は、浮造り加工(うづくりかこう)されている床材を使います。
細かな木目の浮造り加工されている床材を使うことで表面積が増え、蓄熱効果が高くなります。
それによって床の温度変化が少なくなります。

そのため床暖房がなくても冷たく感じませんし、窓を開けた後も元の温度に復帰する時間が早く高い省エネ効果があります。
冬に裸足で歩いてもあたたかみを感じられます。
また夏は冷たく、サラサラとしていて気持ちがいいです。

浮造り加工(うづくりかこう)とは

木材の加工方法の一種で、木の表面を丁寧にこすり年輪を浮き上がらせるものです。
浮造り加工のもみの木は、木目が強調され凹凸が目立ち気持ちのいい足触りです。
また、すべりにくくなるので歩きやすく、自然な凹凸が足の裏をやさしく心地よく刺激します。

5.湿度・調湿

自然乾燥して柾目取り加工されたもみの木の細胞は大きく調湿量が多いのが特長です。

柱一本で一升瓶(1.8l)分の水分を吸ってくれると言われており、柾目内装材を使用した部屋の室内湿度は50~60%程度を維持しています。

針葉樹は一般的に調湿量が多い木です。木材の細胞が大きく成長する際に多くの水分を必要とするためですが、いったん乾燥してしまうと大きな狂いも少なく、室内の水分を調湿してくれます。

針葉樹は柔らかく、カラダに負担がかからないと言われており、優れた調湿効果でサラとした心地よい感触が一年中続きます。



6.光・見た目

もみの木の壁や天井は経年変化しても色合いは美しいままで、光の反射も柔らかいため瞳孔の開きが一定し、ストレスがありません。

表情のやさしい床や壁は安心感を得られます。



またお手入れも簡単です。床なら普段の掃除と同じで、掃除機と固く絞ったタオルでの水拭きでじゅうぶんに美しさと効果を保つことができます。

水をこぼしても、さっと軽く拭くだけでカラッと乾きます。



7.防カビ・防虫

森の木々が放出するフィトンチッドという成分が殺菌や殺虫の効果も発揮します。

虫が住み着きにくく、外部より侵入するダニやゴキブリのほか、カビ等の菌類が発生しにくい環境になります。



アレルギーの原因は様々なものが考えられ、簡単に特定はできないのが現状ですが最近ではダニが大きな原因のひとつであると注目されています。

このダニに対しても優れた【繁殖抑制効果】を持っており、『もみの木の家』に住んで、花粉症やアトピー性皮膚炎、気管支喘息などのアレルギー症状が改善したという報告がなされています。



8.音響・調音効果

もみの木は音を適度に拡散・吸収してくれるので、音楽をバランス良く、深く楽しむことができます。

自然界にある音は人にとって大切なものであり、必要なものです。視界に入るもの、においとして感じるもの、肌で感じたり、耳で判断することが人間力を高めます。

楽器演奏の部屋、オーディオルームにオススメです。



安心な自然素材のもみの木

もみの木には住む人みんなを健康にする自然素材の効能がたくさんあるのがわかっていただけましたでしょうか？

近年、健康志向や自然素材を重視する傾向が見えてきたのも納得です。化学物質、添加物など自然ではないものは、なにかしら体にも影響を及ぼします。

安心して暮らせる健康住宅。

家も、そこに暮らす人も、『もみの木の家』が健康にしてくれます。



結露・抗菌実験



実験開始時：高気密状態の箱に入れてラップ

45日経過時
(ラップ開封前)



保存物からの発生水分による結露

45日経過時
(ラップ開封後)



カビ発生(目視確認)

箱が住宅、果物が人としてご覧ください。もみの木の箱の果物は食べられました。

■実験結果

同じ容器でも、中の素材を変えると明らかな変化が見られました。いくら優れた建物でも、内装材が変わるだけでこれだけの違いが出るということではないでしょうか。

『もみの木の家』の効能は 床面積の200%使用ではじめて効果が発揮される!

洗面脱衣所に縦柾目の内装材を床面積の200%使用すると、あのジメジメ感がまったく感じないようになります。

お風呂上りにびしょびしょに濡れた足で脱衣所に出ても、すぐにカラリと乾きます。

洗濯物も、外干ししなくても脱衣所に干してあると生乾き独特のイヤなニオイもせずきれいに乾きます。

外に干さないことで、花粉の時期や、空気中に飛散している汚染物質に触れることもないので安心です。



Q なぜ室内乾燥機もないのにそんなことが可能なのか?

A それは、もみの木には、【除湿・調湿】【消臭】【室内空気の浄化】効能があるからです!

歴史の古い木 針葉樹と広葉樹の違い

地球上に木が誕生したのは針葉樹が先でした。

この時代に針葉樹の森林が繁栄したことにより、地球の酸素濃度が増し、動植物が大型化したと言われています。

それから少して、ジュラ紀と言われる恐竜が絶滅した時期に広葉樹が誕生しました。



針葉樹と広葉樹では見た目が全く違います。葉が針のようになっているのが針葉樹で、名前の通り、広い葉が広葉樹です。

針葉樹は一般的に一年中葉が緑色で落ちない常緑樹が多いです。広葉樹は紅葉して、冬には落葉します。

育ち方も針葉樹と広葉樹は違います。針葉樹は上へ上へとまっすぐに伸びていきますが、広葉樹は横に大きく広がります。

成長が早く直線に伸びる針葉樹はとても使い勝手がよく、昔から住宅の材料として大活躍してきました。針葉樹は、もみのほかにサクラやヒノキ、マツにスギの木もあります。

その中でもなぜ『もみの木』なのでしょう?

針葉樹の中でもなぜもみの木か?それは。

針葉樹のもみの木は少ない栄養でも生き延びる、樹齢1200年などすごい生命力のある木です。地面にしっかりと根を張り、太陽の光と根から水分と養分を吸い、まっすぐに成長します。歪みもねじれもおきにくい、素直で扱いやすい素晴らしい建材です。

もみの木は神聖な木といわれています。

日本の神社の境内で売られているお札や絵馬などは『もみの木』で作られています。

神聖な神社仏閣で使われるのは『もみの木』なんです。

ほかにも、腐敗・酸化防止のため、食品の保存容器やお寿司のおひつなどにつかわれています。なぜかという【抗菌作用】があるからなんです。

日本のだいたいの地域では、夏は湿度が非常に高くムシムシしますね。

冬には、非常に乾燥します。

木は生きていますので、湿度が高いと空気中の水分を吸い膨張します。

冬には空気が乾燥するので、夏に溜めた水分を木が放出し、乾燥を調整します。

針葉樹の中で他にも、マツやスギ、アカマツなどいろいろ木がありますがなぜ『もみの木』がいいのか?

実際に建材をつかい、モデルルームを建ててデータを取ってみました。

するとデータ上、もみが一番いいという結果が出ました。

もみの木の特性が、日本の住宅には非常にいいことがわかったのです。



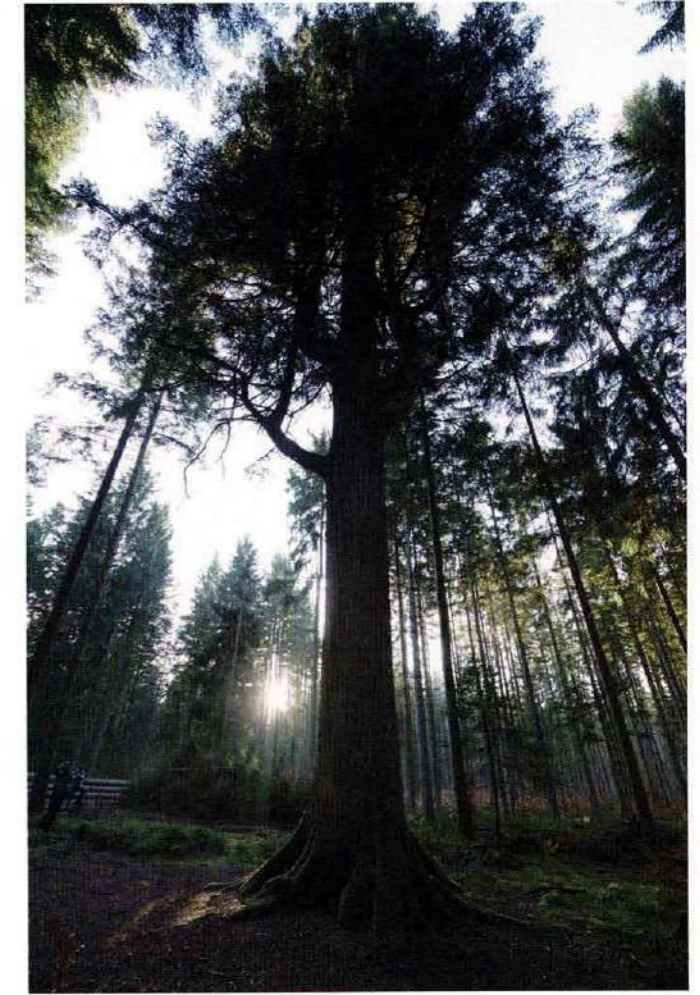
ここ近年は、昔より気密がよくなり高気密の住宅が増えてきました。

建材でも有名なのがスギやヒノキですが、木に含まれる精油効能成分量が多いので、使用率を守らないと家の中にいて健康を害する恐れがあります。

スギは抗菌作用が強い木です。

ヒノキはダニを防ぐ作用があるほか、免疫力の向上作用もあるのでアレルギー性鼻炎の緩和や予防にもつながるとされています。

用途に応じた量を使えば問題ないのですが、効能が期待され香りもいいので、使用率を守らずに部屋中につかうと、シックハウス症候群の原因になります。



針葉樹のなかで、木に含まれる精油効能成分量が多くないのは『もみの木』だけなんです。多くなくちょうどいい成分量なので、『床面積の200%を使用しないともみの木の効能が発揮されません。』というのはここにつながってきます。

大事なことは各部屋に応じての使用率を守りましょうということです。

なぜ『もみの木の家』で空気環境がよくなるのか

最近の研究で、もみの木に含まれる精油成分にさまざまな効果があることがわかってきました。

まずは消臭効果です。

トイレの壁、天井にもみ材をつかうとトイレのニオイが消えることがわかりました。

たとえばタバコ臭だったり料理後のニオイだったり、生活しているとどうしてもニオイって気になりますよね。

内装にもみ材を使うと、それが消臭され、感じなくなります。

もみの木には、抗菌、殺虫効果があることも確認されました。

それは、カビや細菌に対抗する抗菌・防カビ作用などを働かせるために、フィトンチッドとよばれる物質を放散、分泌させているからです。

近年、空気汚染物質や化学物質であふれ、人体に影響を与えることが指摘されています。

『我が家』は毎日生活する空間なのでもちろん健康にも影響してきます。

その物質のひとつにホルムアルデヒドがあり、接着剤や塗料、防腐剤の成分に含まれています。

ホルムアルデヒドは空気中に高い濃度で拡散されていると『シックハウス症候群』とよばれる症状がでます。

もみの木の効果が、そうした物質に効果を発揮するので空気環境がよくなり、症状もなくなっていきます。

また、アトピーや花粉症、ハウスダストなどのアレルギー症状も改善されることがわかってきました。

そのほかにも湿度・調湿効果などあります。空気環境がよくなると『快適な空気環境』で、健康に暮らせるということにつながってきます。



イヤなニオイを感じない『もみの木の家』

日本には四季があり、自然の移り変わりが魅力のひとつだったりします。

でも夏や梅雨時は、いや～な湿気で体はべたべたするし不快な気分になりますよね。

『もみの木の家』では、家の中に入ると建物内の空気がぜんぜん違います。

また、料理をして感じることは魚料理をした後の生臭さや、肉料理の後の油ニオイです。

油もはねたりして、べたべたした油汚れなど掃除してもなかなか取れなかったりします。

しかし、『もみの木の家』で暮らすと、料理の後のニオイやべたべたがないのです。

不思議ですよね。これももみの木の効果【香り・消臭】の効果なんです。

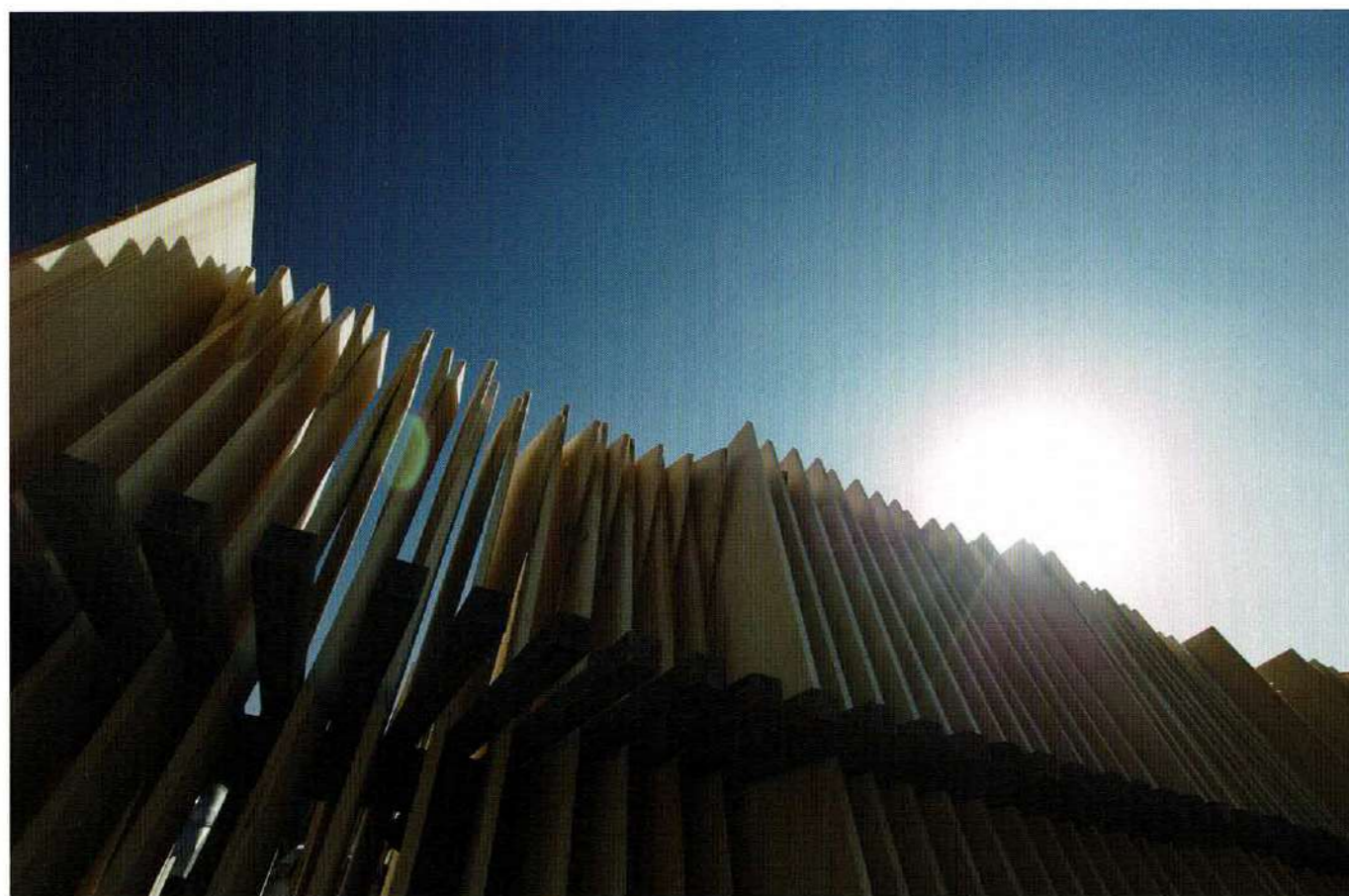
嘘みたいだと思いかもしれませんが、床や壁などを触ってみてもべたべたしてなく、サラサラとしています。

床・壁・天井をもみの木にすることで森の中にいるような...そんな気分錯覚するほど気持ちがいいです。



弊社使用の『もみの木の家』のもみは、正規商品の自然乾燥されたもみを取り扱っております。
正規商品のもみの木を床面積の200%使うことで『健康住宅 もみの木の家』といえます。

自然乾燥された柾目板は歪みが少なく、もみ本来がもつ貴重な成分を失うことなく閉じ込める
ので、もみがもつ効能を『もみの木の家』で十分に発揮することができます。



床面積の200%の使用で、もみの木の効能が発揮され体感することができます。
床材だけや一部分にだけでは、残念ながらもみの木での効能はないのと同じです。

機械乾燥して大量生産しているもみの木もありますが、機械乾燥したもみ材は見た目は同じで
も、もみの木内部にある細胞が壊れてしまい、もみの効能は半分以下になってしまいます。

それを『もみの木の健康住宅』とうたう業者もいたりしますのでご注意ください。

もみの木 板目と柾目



木には、板目と柾目があります。

一般的な床材の加工方法は板目取りという取り方で製造されます。

丸太の中心を通らない部分を切断した時にできる木目のことで、その木目は山型であったり、
自由な曲線を描くような形になります。

もみの木は、柾目取りという製造方法で製造します。

芯を使わず、年輪に対して垂直に取ります。柾目の木目は真っ直ぐ平行な形となります。

板の断面を見ると年輪が縦方向に入るのが特徴です。

もみの木の床材を見てもらうと、きれいに年輪が細かく入っているのがわかると思います。

柾目取りでは節はありません。

このような取り方をしているのも、非常に反りにくく、安定した無垢の床材が実現します。

ドイツの樹齢200年以上のもみの木だからこそできる、上質で手が届く価格の柾目の床材です。



板目取り



柾目取り

空気環境がいいと健康になる

化学物質・ハウスダスト・ダニ・カビなどから子供や家族を守るためには、まず大人(住む人)が知識を持つことが重要です。

一番影響を受ける幼児期や幼少期という時期を過ごす空間に危険が潜んでいることは間違いありません。

子供達を守るのは大人、親の義務ですよね。

だからこそより安心・安全な、ご家族みんなが健康に長く安心して暮らせる家づくりを弊社がご提供いたします。



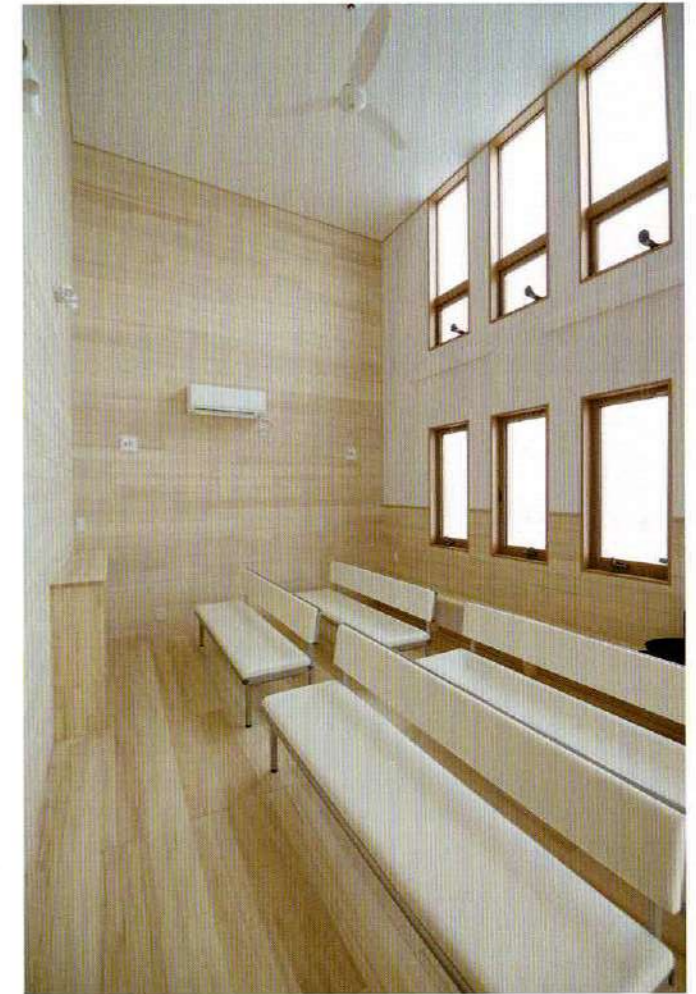
スタイルに合わせた住まいをご提案します 適材適所で『もみの木』を

弊社では、もみの木を活かした住まいづくりを行っています。

おすすめしているのは、リビングはもちろん、キッチンまわりや玄関の下足箱などにももみの木を用いること。

ニオイが発生しやすく、空気がこもりがちなスペースに活かすと、もみの木の効果・効能がより発揮されるためです。

お客様おひとりおひとりのライフスタイルとご希望に合わせ、理想の住まいづくりをご提案させていただきます。



家づくりの流れ

※家がほしい、家を建てたいとお考えの皆様へ
少しでもお悩みが解決できるように簡単にですが流れをまとめてみました。



●まずはホームページ、チラシなどを見てお問い合わせ



どんな会社でどんな家を建てているのかなどを知るために、「資料請求」や「電話」「メール」にてお問い合わせしてみましょう！

●弊社に決まりましたら下図の流れでスケジュールを立てていきます。



●土地からのご購入

お客様ご希望の環境、土地、大きさなどをお聞きし、ご購入に至るまでお手伝いさせていただき適切なアドバイスをいたします。敷地、地盤調査もいたします。



●資金計画

弊社がなぜ『もみの木の家』を勧めるかという、長い人生、生活していくうえで健康じゃないと困りますよね。

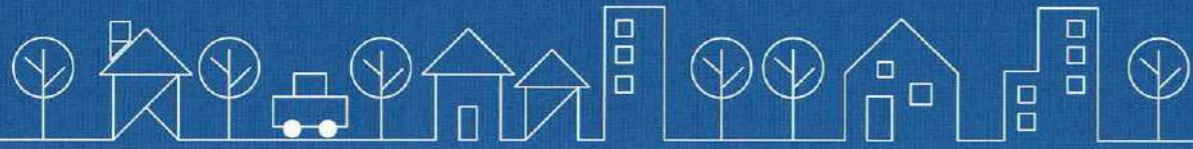
生活の基盤は健康です！

せっかく夢のマイホームを建てても健康じゃないと大変です。

弊社は長い人生で【もしものこと】が起きた場合でも人生設計が組めるように、安心できる住まいを提案できるように、それも含めて資金計画をご提案させていただきます。



安心の保証 しっかりと



●保証1 「安心の見える化」家守りHD



第三者住宅機関による、各種工程の段階で全10回・700項目の施工品質チェック、厳格な品質検査を実施し万全の品質で安心のお住まいをお客様へお届けいたします。

「安心の見える化」をする検査システムを導入しております。

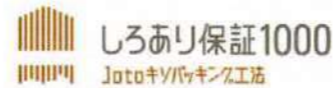
※家守りHDはオプション仕様になります。
ご希望の場合は別途お問い合わせください。

※検査には費用がかかります。

検査項目（木造軸組工法の場合）

基礎確認検査 鉄筋の規格、基礎配筋が適切に行われているかを検査します。	防水確認検査 壁や軒サッシ廻り、風呂廻り等の防水と止水処理状態を検査します。
屋根構造検査 基礎コンクリートの出来上がり状態を検査します。	断熱材確認検査 断熱材の仕様、設置時の施工状態を検査します。
土留め工事検査 土留めの施工状態や水圧試験を検査します。	気密性確認検査 気密性の向上が確認（気密・気密・気密）を検査します。
屋根防水下地検査 屋根防水下地の内部に施工されているかを検査します。	内部断熱検査 アウターボードや内部断熱の施工状態を検査します。
断熱材・気密性検査 断熱材や気密材が適切に施工されているかを検査します。	完了検査 内外断熱仕上げ、サッシ・窓枠・電気・火災警報機を検査します。

●保証2 しろあり保証1000



弊社施工の住宅は、Jotoキノパッキング工法を採用しているため、安心の『しろあり保証1000』がついてきます。無料で10年間シロアリ被害を補償いたします。

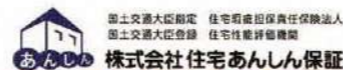
万が一、シロアリが発生した際には修理にかかる費用を累計1000万円まで保証いたします。

住宅引渡し時に、施主様へお渡しいたします。

Jotoキノパッキング工法がシロアリ被害の発生を抑えるためには、床下換気が滞りなく行われる必要があります。そのためにはお客様の定期的なメンテナンスが必要となります。

1年ごとに城東テクノ株式会社よりメンテナンスガイドを送付いたしますので、換気スリットの点検にお役立てください。

●保証3 住宅あんしん保証



住宅あんしん保証の「住宅完成保証制度」は、住宅あんしん保証が優良な建築会社と認め、住宅あんしん保証に登録した工務店・ビルダーだけが利用できる安心のサービスです。

●保証4 家価値60年サポート



あなたの暮らしを末永く守る、充実のアフターサポート!新しいおうちに住んだ時のワクワク感、便利で快適な生活ができる安心感がいつまでも続くように、おうちの体調管理をサポートします。

<p>■長期修繕(メンテナンス)計画作成サービス</p> <p>お引き渡す住宅の長期修繕(メンテナンス)計画作成します。</p>	<p>■住宅履歴管理・更新</p> <p>新築時の設計図書や、定期点検報告書、保証書など、住宅に関する情報を一元管理できます。</p>
<p>■定期点検・報告</p> <p>60年間にわたって第三者機関が定期点検・報告を実施いたします。</p>	<p>■防蟻工事 & 防蟻保証</p> <p>住まいの大敵であるシロアリからお住まいを守るために行う工事と保証サービスです。</p>
<p>■住宅会社倒産時のサポート継続サービス</p> <p>住宅会社が倒産しても第三者機関が住宅会社に代わり60年間サポートするサービスです。</p>	<p>■24時間365日サポートデスク</p> <p>住宅会社が倒産しても第三者機関が住宅会社に代わり60年間サポートするサービスです。</p>
<p>■設備フリーメンテナンス(設備延長保証)</p> <p>対象設備機器の保証対象となる故障・不具合を修理・交換等するサービスが10年間何度でも無料で受けられます。</p>	<p>■緊急対応サービス</p> <p>水漏れなどのトラブル時に緊急で対応してもらえるサービスです。</p>

●家づくりと耐震性の安心 耐震等級3

耐震とは、いつかは来るであろう大地震への備えです。地震大国である日本には、活断層の数は判明している分だけでも2,000ヶ所以上も存在しており、マグニチュード3以上の地震が毎月約400回以上発生しています。日本で家を建てる以上は、地震対策は避けて通ることはできません。

木造住宅においては、耐力壁が多ければ多いほど耐震性能としては有利に働きます。

そのため、大地震の被害が発生するごとに、耐力壁の必要量が改定されてきました。

また、現在では最低基準の耐震等級1の上に耐震等級2、耐震等級3が設けられています。

耐震等級とは、地震に対する建物の強さを表す等級です。

耐震等級の評価、認定をしているのは住宅性能評価機関という専門機関になります。

耐震等級には1~3の段階があり、3が最も厳しい基準となっています。

耐震等級を高める、つまり地震に強い家にするためには、耐震力のある建築部材を利用する他、間取りも耐震に影響してくるため、精密なやり方で耐震性を測定するための基準が設けられています。地震保険には、「耐震等級割引」というものがあり、耐震等級3の住宅は、保険料が半額の50%も安くなります。

※「長期優良住宅」にする場合は費用がかかりますのでご希望の場合は別途お問い合わせください。